

Minami Kyushu Junior College Syllabus

科目名称	観光事業論					英語コミュニケーション ()	留 学 ()	ビジネス・キャリア ()
英文科目名称	Tourism on business					ホテル・観光 (必)	オフィス情報 ()	医療事務・医療秘書 ()
科目コード	534020	授業形態	講義	単位数	2	スポーツ健康 ()	大学編入 ()	グローバル ()
教員氏名	林 欣也	年次配当	2年次	後期				
授業概要及び 授業方法	この授業は宮崎の観光事業・地方創生について何が必要かを探求し学修します。宮崎県が観光客誘致のために、どのような観光事業を行っているのか、宮崎県外ではどのような事業を行っているのかを学修します。さらに、宮崎県としての課題を抽出して解決することを学びます。宮崎の観光資源についても触れていきます。最終的に学生によるチームごとの本県を含めた観光事業“観光おもてなしプロジェクト”を発表していただきます。							
関連する科目	観光ビジネス実務総論	学習成果との関係	① ② ⑤ ⑥					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業概要 2. わが国の観光の変遷と現状(旅・観光の歴史・日本の歴史等) 3. 宮崎県を知る(概要) 4. 宮崎県の現状と課題 5. 宮崎県の施策と展開 6. 宮崎県の観光事業展開(地方創生と観光) 7. 宮崎県の観光資源Q&A 8. 宮崎市の地方創生の取り組み 9. 他県の観光事業の取り組み 10. 訪日観光客へ他県の取り組み 11. テーマパークの取り組み 12. 観光人材とスキル 13. 2040年の地方の姿とまとめ 14. 発表会事前研修 15. 研究成果発表 							
授業時間外の学習	常に、各都道府県が観光事業関係で、地方創生のために、どのような視点で取り組んでいるかを新聞等で研究しておくこと。							
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の観光の進展を時代に沿って論述できる。 ・宮崎の概要、神話、歴史、自然、観光、施設、祭、行事、生活文化、産業を知り地域貢献への意欲を高め、観光客誘致への視点を学ぶ。 ・訪日観光客の需要増に向けての促進策を提案できる。 							
課題に対する フィードバック	小テストの採点結果等の解答解説については返却後の授業にて行います。	評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・確認小テスト 60点。 ・プレゼンテーション40点。 					
テキスト	適宜、プリント教材を配布する。							
参考書	みやざき観光・文化検定 公式テキスト 宮日文化情報センター(編集・発行)							
備考								